

- 1 図書室で、みちるは借りたかった本が最後の一冊だと気づいた。手をのばしたそのとき、となりの下級生も同じ本に手をのばした。みちるは少し考えて、「どうぞ」とその本をゆずった。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、みちるの気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 下級生に ゆずってあげたい (思いやり)
- ② 本がほしくて たまらない
- ③ 下級生が にくらしい
- ④ たいくつで 早く 帰りたい

こたえ

- 2 遠足の朝、空は黒い雲におおわれていた。ゆうきは「中止かもしれない」と、かばんを何度も見た。ところが出発のころには雲が切れ、青空が広がった。ゆうきは大きく手をふって歩き出した。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

ゆうきの気持ちは、はじめと おわりで どう 変わりましたか。

- ① 心配 → 安心・よろこび
- ② うれしい → がっかり
- ③ たいくつ → いかり
- ④ こわい → かなしい

こたえ

- 3 わたしは妹のケーキを、つい先に食べてしまった。妹が「わたしの、ないの？」と言ったとき、わたしは何も言えず、下を向いた。あやまろうとしても、なかなか言葉が出てこなかった。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 後ろめたくて 気まずい
- ② とても ほからしい
- ③ 楽しくて うきうきする
- ④ おどろいて こわい

こたえ

1 こたえ：① 下級生に ゆずってあげたい（思いやり）

手がかり：ほしい本だが少し考えて『どうぞ』とゆずった＝自分の気持ちより相手を思いやる。
②は手をのばした場面の表面的な気持ちで、行動の結果と合わない。

2 こたえ：① 心配 → 安心・よろこび

手がかり：はじめは黒い雲で『中止かも』と心配→終わりは青空で大きく手をふる＝安心してよろこぶ。情景（雲→青空）の変化が気持ちの変化と重なる。

3 こたえ：① 後ろめたくて 気まずい

手がかり：妹のものを食べてしまい、何も言えず下を向く／あやまる言葉が出てこない＝自分が悪いと感じる後ろめたさ・気まずさ。

- 1 一週間かけて作った工作が、地区の展覧会に選ばれた。父さんが「よくがんばったな」と言うと、たけしは照れながらも、そっと胸をはった。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、たけしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① みとめられて 誇らしい
- ② 選ばれて めんどうだ
- ③ 工作が きらいに なった
- ④ つかれて ねむい

こたえ

- 2 はじめての委員会。りなは何を話せばいいかわからず、下を向いていた。だが上級生が「となりに座っていいよ」と笑いかけてくれた。りなは肩の力がぬけ、そっと顔を上げた。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

りなの気持ちは、はじめと おわりで どう 変わりましたか。

- ① きんちょう → 安心
- ② たいくつ → いかり
- ③ うれしい → かなしい
- ④ こわい → おどろき

こたえ

- 3 転校していく友だちが、さよならの手紙をくれた。文字が、ところどころにじんでいた。それを見て、まおは自分の胸がぎゅっとなり、何度も手紙を読み返した。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、まおの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 友だちの気持ちが分かって 胸が痛い (共感)
- ② 手紙が きたなくて いやだ
- ③ 早く 帰りたい
- ④ うれしくて たまらない

こたえ

1 こたえ：① みとめられて 誇らしい

手がかり：一週間かけた作品が選ばれ、父にほめられ胸をはる＝みとめられた誇らしさ・達成感。

2 こたえ：① きんちょう → 安心

手がかり：初めての委員会で下を向く緊張→やさしくされ肩の力がぬけ顔を上げる＝安心。

3 こたえ：① 友だちの気持ちが分かって 胸が痛い（共感）

手がかり：にじんだ文字（友が泣いた跡）に胸がぎゅっとなる＝友の悲しみに寄りそう共感・切なさ。

- 1 試合の最後、ぼくのパスがずれて、大切なチャンスをのがした。ロッカーで、ぼくはユニフォームをにぎったまま、しばらく動けなかった。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、ぼくの気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① あんな失敗を しなければ、という 後悔
- ② 勝てて うれしい
- ③ おなかが すいた
- ④ どうでも いい

こたえ

- 2 みんなの前で先生が「この作文はすばらしい」と、わたしの名前を読み上げた。うれしいのに、なぜか顔が赤くなって、下を向いてしまった。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① ほめられて 照れくさい
- ② おこっている
- ③ かなしい
- ④ たいくつだ

こたえ

- 3 楽しみにしていた新しいゲーム。箱を開けると、中のディスクにひびが入っていた。ひろとは、持っていた手を、ゆっくりと下ろした。

★ 気持ちが分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

ひろとの気持ちは、はじめと おわりで どう 変わりましたか。

- ① 期待 → 落たん (がっかり)
- ② いかり → 安心
- ③ こわい → うれしい
- ④ たいくつ → きんちょう

こたえ

1 こたえ：① あんな失敗を しなければ、という 後悔

手がかり：自分のミスでチャンスを逃し、動けない＝『しなければ』という強い後悔。

2 こたえ：① ほめられて 照れくさい

手がかり：ほめられて嬉しいのに顔が赤くなり下を向く＝うれしさに照れくささが混じる。

3 こたえ：① 期待 → 落たん（がっかり）

手がかり：楽しみ（期待）→ディスクが割れて手をゆっくり下ろす＝落たん・がっかり。

- 1 テストが返ってきた。思ったより点が低い。でもわたしは、まちがえた問題に赤で印をつけ、「次はできる」とノートに書いた。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 次こそ、という 前向きな決意
- ② あきらめて やめたい
- ③ うれしくて 仕方がない
- ④ ねむい

こたえ

- 2 妹だけが新しいくつを買ってもらった。わたしのくつは、まだきれいだからと言われた。分かってはいるけれど、妹のくつを、ちらちらと見てしまう。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 妹が うらやましい
- ② 妹が にくくて たまらない
- ③ どうでも いい
- ④ うれしい

こたえ

- 3 なわとびの二重とびが、一度もできなかった。毎朝れんしゅうして、ある日、続けて三回とべた。れんは息を切らしながら、こぶしをぐっと上げた。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

れんの気持ちは、はじめと おわりで どう 変わりましたか。

- ① できない不安 → できた自信・よろこび
- ② うれしい → がっかり
- ③ こわい → たいくつ
- ④ いかり → かなしい

こたえ

1 こたえ：① 次こそ、という 前向きな決意

手がかり：低い点でも間違いに印をつけ『次はできる』と書く＝落ちこまず前を向く決意。

2 こたえ：① 妹が うらやましい

手がかり：頭では分かっているのに妹のくつをちらちら見てしまう＝強いにくしみではなく、うらやましさ。

3 こたえ：① できない不安 → できた自信・よろこび

手がかり：できなかった不安→続けてとべて、こぶしを上げる＝できた自信とよろこび。

- 1 係の当番の日。教室の水やりを、わすれる子が多い。わたしは自分の分が終わっても、かれかけた花に、そっと水をやった。だれも見ていなくても。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① 自分がやろう、という 責任感
- ② めんどくさいやいや やっている
- ③ 楽しくて 仕方がない
- ④ こわい

こたえ

- 2 手を上げれば、当ててもらえる。答えは分かっている。でも、まちがえたら、と思うと、上げかけた手が、とちゅうで止まってしまう。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① まちがえたら、という ためらい
- ② 先生が こわい
- ③ たいくつだ
- ④ うれしい

こたえ

- 3 熱を出したわたしのために、友だちがプリントを家まで届けてくれた。わざわざ遠回りして。わたしは「ありがとう、ごめんね」と、小さく言った。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、わたしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① ありがたさと、手間をかけた 申し訳なさ
- ② めんどくさい
- ③ こわい
- ④ たいくつだ

こたえ

1 こたえ：① 自分がやろう、という 責任感

手がかり： だれも見えていなくても、かれかけた花に進んで水をやる＝自分がやろうという責任感。

2 こたえ：① まちがえたら、という ためらい

手がかり： 答えは分かるのに『まちがえたら』で手が止まる＝先生への恐怖ではなく、失敗をおそれるためらい・迷い。

3 こたえ：① ありがたさと、手間をかけた 申し訳なさ

手がかり： わざわざ届けてくれた／『ありがとう、ごめんね』＝感謝と、手間をかけた申し訳なさが混ざる。